

決 算 公 告

第 21 期

自 令和 7 年 5 月 1 日

至 令和 8 年 4 月 30 日

クボデラ株式会社

貸 借 対 照 表

(令和 8 年 4 月 30 日現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	1,799,728	流動負債	794,295
現金及び預金	325,507	支払手形	271,787
受取手形	68,098	買掛金	170,451
売掛金	376,384	工事未払金	14,029
完成工事未収入金	8,395	短期借入金	301,520
商品	890,960	未払金	300
仕掛販売用不動産	105,890	未払費用	15,229
未成工事支出金	7,616	未払法人税等	2,502
貯蔵品	2,923	未払消費税等	8,084
前払費用	8,457	前受金	5,000
未収入金	110	預り金	4,925
立替金	110	未払利息	469
仮払金	1,000	固定負債	1,422,205
未収法人税等	1	預り保証金及び敷金	6,453
短期貸付金	596	長期借入金	1,265,752
預け金	66	資本性借入金	150,000
前払金	2,696	負債合計	2,216,500
前払利息	2,943		
貸倒引当金	△2,026		
固定資産	815,534	純 資 産 の 部	
有形固定資産	778,964	科 目	金 額
建物	445,729	株主資本	398,762
建物附属設備	52,864	資本金	95,000
構築物	18,051	資本剰余金	99,450
設備造作	86,460	資本準備金	38,809
機械装置	146,804	その他資本剰余金	60,641
車両運搬具	6,894	利益剰余金	204,312
工具器具備品	21,593	利益準備金	4,000
減価償却累計額	△308,258	圧縮積立金	150,786
土地	308,827	繰越利益剰余金	49,526
無形固定資産	1,920		
電話加入権	0		
ソフトウェア	1,920		
投資その他の資産	34,650		
投資有価証券	2,058		
出資金	6,639		
敷金及び差入保証金	11,141		
長期前払費用	4,127		
保険積立金	10,641		
配当金積立金	43	純資産合計	398,762
資産合計	2,615,262	負債及び純資産合計	2,615,262

損 益 計 算 書

(令和 7 年 5 月 1 日から令和 8 年 4 月 30 日まで)

(単位:千円)

科 目	金 額	
売上高		
売上高	2,008,908	
海外売上高	31,017	
完成工事高	237,948	
受取家賃	43,779	
不動産販売収入	182,914	2,504,567
売上原価		
期首商品棚卸高	847,928	
当期商品仕入高	1,395,801	
海外仕入高	294,381	
仕入諸掛	17,923	
仕入値引高	△ 749	
外注加工費	606	
不動産販売原価	149,499	
完成工事原価	205,159	
期末商品棚卸高	△ 890,960	2,019,587
売上総利益		484,979
販売費及び一般管理費		440,587
営業利益		44,393
営業外収益		
受取利息	402	
受取配当金	179	
雑収入	27,255	
為替差益	362	28,197
営業外費用		
支払利息	37,915	
手形売却損	754	38,669
経常利益		33,921
特別利益		
貸倒引当金戻入額	183	183
特別損失		
固定資産除却損	0	
機械装置圧縮損	22,449	22,449
税引前当期純利益		11,656
法人税等		
法人税、住民税及び事業税	4,684	4,684
当期純利益		6,972

株主資本等変動計算書

(令和 7 年 5 月 1 日から令和 8 年 4 月 30 日まで)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本 準備金	その他 資本 剰余金	資本 剰余金 合計	利益 準備金	その他利益剰余金		利益 剰余金 合計
						任意 積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	95,000	38,809	60,641	99,450	4,000	150,786	42,554	197,340
当期変動額								
当期純利益							6,972	6,972
当期変動額 合計	—	—	—	—	—	—	6,972	6,972
当期末残高	95,000	38,809	60,641	99,450	4,000	150,786	49,526	204,312

	株主資本		評価・換算差額等	純資産 合計
	自己株式	株主資本 合計	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	—	391,790	—	391,790
当期変動額				
当期純利益		6,972		6,972
当期変動額 合計	—	6,972	—	6,972
当期末残高	—	398,762	—	398,762

個 別 注 記 表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準及び評価方法

① 商品

個別法による原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)を採用しております。

② 未成工事支出金

個別法による原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)を採用しております。

③ 仕掛販売用不動産

個別法による原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)を採用しております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産(リース資産を除く)

定率法を採用しております。ただし、平成 10 年 4 月 1 日以降に取得した建物及び附属設備については定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物及び附属設備	6～50 年
構築物	10～45 年
機械装置及び車輛運搬具	2～8 年
工具、器具及び備品	3～15 年

② 無形固定資産(リース資産を除く)

定額法を採用しております。

③ リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

(3) 引当金の計上基準

貸倒引当金

債権の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

(4) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

① 外貨建の資産及び負債の本邦通貨への換算基準

外貨建金銭債権債務は、決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。

② 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。

2. 貸借対照表に関する注記

(1) 担保に供している資産及び担保に係る債務

① 担保に供している資産

現金及び預金	63,215 千円
受取手形	12,224 千円
建物及び附属設備	285,210 千円
土地	163,732 千円
計	524,381 千円

② 担保に係る債務

短期借入金	100,000 千円
長期借入金	467,377 千円
計	567,377 千円

(2) 当座貸越契約及び貸出コミットメント

当社は、運転資金の効率的な調達を行なうため、取引銀行 3 行と当座貸越契約及び貸出コミットメント契約を締結しております。

当事業年度末における当座貸越契約及び貸出コミットメント契約に係る借入未実行残高は次のとおりであります。

当座貸越限度 及び貸出コミットメントの総額	210,000 千円
借入実行残高	150,800 千円
差引額	59,200 千円

(3) 受取手形割引高及び受取手形裏書譲渡高

受取手形割引高	59,587 千円
受取手形裏書譲渡高	9,330 千円

3. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 当事業年度末における発行済株式の種類及び総数

普通株式 2,666,400 株

(2) 当事業年度末における自己株式の種類及び株式数

普通株式 一株

(3) 当事業年度中に行った剰余金の配当に関する事項

該当事項はありません。

(4) 新株予約権等に関する事項

該当事項はありません。

4. リースにより使用する固定資産に関する注記

(1) ファイナンス・リース取引(借主側)

該当事項はありません。

(2) オペレーティング・リース取引(借主側)

オペレーティング・リース取引のうち解約不能のものに係る未経過リース料

1 年内	15,481 千円
1 年超	21,979 千円
合 計	37,460 千円

5. 金融商品に関する注記

(1) 金融商品の状況に関する事項

① 金融商品に関する取組方針

当社は、資金運用については短期的な預金等に限定し、また、資金調達については銀行等の金融機関からの借入及び新株発行による方針であります。

② 金融商品の内容及びそのリスク

営業債権である受取手形、売掛金及び完成工事未収入金は、顧客の信用リスクに晒されております。営業債務である支払手形、買掛金及び工事未払金は、1 年以内の支払期日であります。借入金については、主に営業取引及び設備投資に必要な資金の調達を目的としたものであります。ファイナンス・リース取引に係るリース債務は、主に設備投資に必要な資金の調達を目的としたものであります。

③ 金融商品に係るリスク管理体制

イ. 信用リスク(取引先の契約不履行等に係るリスク)の管理

営業債権である売掛金及び完成工事未収入金等については、経常的に発生しており、各事業部門における担当者及び管理部が、所定の手続きに従って定期的に債権の回収状況のモニタリングを行い、取引相手ごとに期日及び残高を管理するとともに、財務状況等の悪化等による回収懸念の早期把握や軽減を図っております。

特に金額等の重要性が高い取引については、取締役会において、取引実行の決定や回収状況の報告等を行っております。

ロ. 市場リスク(為替等の変動リスク)の管理

為替の変動リスクについては、随時為替の動きをチェックした上で、個別の案件ごとに対応しております。

ハ. 資金調達に係る流動性リスク(支払期日に支払いを実行できなくなるリスク)の管理

営業債務である買掛金及び工事未払金等については、各事業部門からの報告に基づき、管理部が月次単位で適時に資金繰計画を作成、更新するとともに、手元流動性の維持等により流動性リスクを管理しております。

④ 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明

金融商品の時価は、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては変動要因を織り込んでいるため、異なる前提条件等を採用することにより、当該価額が変動することもあります。

(2) 金融商品の時価等に関する事項

当事業年度末における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

(単位:千円)

	貸借対照表計上額	時価	差額
(1)現金及び預金	325,507	325,507	—
(2)受取手形	68,098	68,098	—
(3)売掛金	376,384	376,384	—
貸倒引当金(※)	△2,026	△2,026	—
	374,358	374,358	—
(4)完成工事未収入金	8,395	8,395	—
(5)未収法人税等	1	1	—
資 産 計	776,358	776,358	—
(1)支払手形	271,787	271,787	—
(2)買掛金	170,451	170,451	—
(3)工事未払金	14,029	14,029	—
(4)短期借入金	301,520	301,520	—
(5)未払法人税等	2,502	2,502	—
(6)未払消費税等	8,084	8,084	—
(7)長期借入金	1,415,752	1,228,549	△187,203
負 債 計	2,184,124	1,996,922	△187,203

(※)売掛金に対応する貸倒引当金を控除しております。

(注1)金融商品の時価の算定方法

資産

(1)現金及び預金、(5)未収法人税等

短期間で決済されるものであるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。

(2)受取手形、(3)売掛金、(4)完成工事未収入金

貸借対照表計上額は、帳簿価額から、これに対応する貸倒引当金を控除した後の金額を記載しております。また、貸倒引当金は、貸倒実績率及び個別の回収可能性による回収不能見込額に基づき計上しており、貸倒引当金控除後の帳簿価額と近似していることから、当該価額によっております。

負債

(1)支払手形、(2)買掛金、(3)工事未払金、(4)短期借入金、(5)未払法人税等、(6)未払消費税等

短期間で決済されるものであるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。

(7)長期借入金

元利金の合計額を、新規に同様の借入を行った場合に想定される利率で割り引いた現在価値により算定しております。

(注2)時価を把握することが極めて困難と認められる金融商品の貸借対照表計上額

(単位:千円)

	貸借対照表計上額
出資金	6,639
敷金及び差入保証金	11,141

これらについては、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められるため、上記表には含めておりません。

6. 賃貸等不動産に関する注記

賃貸等不動産に関する状況

当社は、東京都及び千葉県において、賃貸用のビル(土地を含む。)を有しております。

7. 1株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産 149円55銭

1株当たり当期純利益 2円61銭